

# 我が国に多いがんに対する診療機能

記載の有無  
※表紙①に反映されます **あり**

病院名: **大阪府立急性期・総合医療センター**

期間: 平成26年10月1日現在

※原発票に記載すること。

## 1. 肺がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん  
※別紙4に入力した内容が反映されています。  
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	状況	手術		化学療法	放射線療法			光線力学療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
				開胸手術	胸腔鏡下手術		体外照射	定位放射線療法	小線源治療		治療内容		治療実績	医師の専門分野		
1 呼吸器内科	6	6	状況 実績	× なし	× なし	○ あり	× なし	× なし	× なし	× なし	肺がんは診断から治療開始まで少し時間がかかる疾患ですが、小細胞肺がんのように治療開始が遅れると急速に重症化するタイプや、骨痛や脳神経症状を初発症状として受診される患者さんは放射線治療などが劇的にQOLを上げる場合がありますので、肺がんを疑われたら至急当科へご紹介ください。	ア イ	http://www.gh.opho.jp/patient/examination/57.php http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2 呼吸器外科	3	3	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	呼吸器内科・放射線治療科・画像診断科と連携して集学的治療を行っている。	ア イ	http://www.gh.opho.jp/patient/examination/2515.php http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
3 放射線治療	2	2	状況 実績	× なし	× なし	× なし	○ あり	○ あり	○ なし	○ なし	脳・肺の定位照射は、骨転移やSVC症候群への緊急照射の対応など積極的に行っています。	ア イ	http://www.gh.opho.jp/patient/examination/75.php http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
4			状況 実績									ア イ	http:// http://			
5			状況 実績									ア イ	http:// http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況  
※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 肺がん  
昨年の治療実績ありの疾患名  
※平成25年1月1日～12月31日  
肺がん